

まつ もと じゅん

松本純

中・横子・金沢
まちかど
政治瓦版平成16年7月10日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂

7月号
2004年
No.17

問合せ●横浜市中区野毛町2-65 電話045-241-7800 FAX045-253-0585 ホームページ www.jun.or.jp

「もう東京には負けない！」 日産本社の横浜移転、森ビルの大規模再開発……

景気回復の兆しは伺えるものの、実感には乏しい今の横浜の経済状況に、パッと光があたったような朗報でした。日産自動車の横浜・みなとみらい21地区への本社移転。日産の本社が移転するのは、みなとみらい線・新高島町駅に近い66街区。その1.2ヘクタールの土地に高さ約150メートル（地上33階、地下2階）のビルを建設し、2010年までに、東京・銀座の本社から約2000人の社員が移ってくるそうです。



日産といえば、現在も登記上の本店がある横浜市神奈川区が“創業”の地。Jリーグで初の3ステージ連続優勝を成し遂げた「横浜Fマリノス」のオーナー会社でもあります。カルロス・ゴーン社長は「東京への郷愁はわかるが、横浜はさまざまな面で東京をしのぎ始めている。まして横浜は私たちのルーツの地だ」と話しているそうです。“支店経済、といわれる横浜にとって、日本のトップブランドの、それも本社が存在することは、街のイメージアップ、雇用の増大、関連産業への波及など、直接・間接の大きな経済効果が期待されます。

みなとみらい地区の隣接する北仲通には、大手デベロッパーの森ビルによる高さ約200メートルの超高層マンションなどを中心とした大規模再開発計画が浮上しています。最寄り駅はみなとみらい線「馬車道」駅。みなとみらいと関内という横浜を代表する新旧の街の結節点にあり、これによってこの地区的活性化がさらに進みそうです。

この時期に相次いで明らかになった2つのビッグプロジェクトは、何を物語るのでしょうか。企業にとって、東京に本社を置くということは、経済的・社会的メリットもさることながら、何よりもプライドを満足させられることでした。しかし、住まいも含めて、「何でも東京」が個性の喪失とさまざまなひずみを生んできたのも事実です。

「もう東京には負けない！」「企業も個人も地域とのかかわりが不可欠」。日産の本社移転、森ビルの大規模再開発は、そんな時代の変化と本当の価値の追求が横浜に象徴的に表れているということではないでしょうか。あなたもそんな元気を感じませんか？

松本議員の国会レポート⑧

平成16年

【6月4日(金)】

- | | |
|----------|--------------------------------|
| 午前8時 | ●治安対策特別委員会 |
| 正午 | ●デノミ対策議員懇談会総会 |
| 午前0時45分 | ●代議士会 |
| 午後1時 | ●衆議院本会議 |
| 午後3時 | ●週刊ポストから
「ジェネリック」について
取材 |
| 午後10時15分 | ●代議士会 |
| 午後10時30分 | ●衆議院本会議（翌日午前9時ころまで禁足） |

通常国会の終盤、深夜まで本会議が続いた合間に、週刊ポストから取材を受けた「ジェネリック」とは、新薬の特許期間（20—25年）が過ぎた後、別のメーカーが作ったクスリのこと。開発費用が不要のため値段が安いのですが、中小企業が多いことから、品質や安定供給に対する不安が指摘されています。私は「こうした不安が解消されれば推進すべき」という持論を述べました。



▲県神輿保存会道場祭に参加。横浜各

▲全国自動車無線連合会の総会/石原伸晃地のお祭りの始まりです（6月5日） 国交大臣と共に参加して（6月9日）

【6月8日(火)】

- | | |
|---------|---------|
| 午後2時45分 | ●代議士会 |
| 午後3時 | ●衆議院本会議 |
| 午後4時 | ●新政策研究会 |

【6月25日(金)】

- | | |
|---------|---------------------|
| 午後3時56分 | ●第30回放送文化基金賞
贈呈式 |
|---------|---------------------|

国会見学レポート

- 【5月31日】中区後援会御一行
- 【6月 1日】中区MOA「山七会」御一行
- 【6月 3日】中区第1北部地区消費生活推進委員
御一行
- 【6月 8日】金沢区で暮らす障害児者の将来を考え
る会御一行
- 【6月 9日】金沢区身体障害者福祉連合協会御一行
- 【6月10日】横浜ゾンタクラブの皆さん
- 【6月11日】中区豆口の皆さん
- 【6月15日】中区酒井様グループ 【6月16日】中区保護司会御一行

この日の講師は、前米国商務長官のミッキー・カンターさん。次期大統領選挙の見通しなどについてお話を伺いました。ブッシュ大統領の再選は五分五分とのことでしたが、「ブッシュ大統領の対立候補との圧倒的な違いは、テロに対して一步も引かない毅然とした態度。これは国民に強く支持されている」というカンターさんの言葉には私も強くうなづきました。

国会も閉幕して、政界は参院選モード。その中で情報通信を担当する総務大臣政務官として出席しました。すると横に座られた放送文化基金の吉國一郎理事長が「私も横浜の本町小学校に通ったんですよ。政務官は後輩になりますね」と言うではありませんか。吉國さんは、プロ野球コミッショナーを務められ、弟の故・二郎氏は横浜銀行頭取だった方。偉大な先輩との出会いでした。

永田町日記

さらに小泉改革に力を尽くします

今回の参議院議員選挙は、国会でも大きな論議を呼んだ「年金改革問題」や「イラクでの人道支援活動」などを争点に展開されています。「改革なくして日本の再生なし」「改革なくして景気回復なし」をスローガンに推進されている小泉構造改革は、全国的に景気回復へ向けた明るい材料が出始めるなど、着実な成果をあげています。また、イラクへの自衛隊の派遣は世界から、その国際貢献を高く評価されています。私も総務大臣政務官として9ヵ月間、地方行政や情報通信の分野での改革に全力をあげて取り組んできました。これからも、さらに小泉改革に力を尽くします。皆さんのご支援をよろしくお願ひします。（純）